

住まいの害虫①

名前：

ねずみ

発生時期：

1年を通して生息

1 写真：

<p>(1) ドブネズミ</p> 	<p>(2) クマネズミ</p> 
<p>(3) ハツカネズミ</p> 	<p>(4) ネズミの足跡 (黒い部分)</p> 

2 生態：

名称	ドブネズミ	クマネズミ	ハツカネズミ
大きさ	約19～26cm	約15～20cm	約6～9cm
生息場所	屋外・屋内 (主に、土に穴を掘り 巣を作る)	通常屋内 (建物内の天井裏や壁 の内側等)	屋外・屋内 (備品等の隙間や積み わらの下等)
食性 (主な餌)	雑食性、動物質を好む	植食性、穀物・種子を好む	植食性、穀物・種子を好む
水分の要求度	高い	普通	低い
警戒心	クマネズミよりは強くない	強い	弱い
殺鼠剤の効果	効きやすい	効きにくい	普通
被害	家具や配線等をかじられたり、ねずみが媒介する感染症への感染(サルモネラ属菌等)		
その他	一般的に、ねずみは、人間が入り出す玄関や窓から侵入することより、配管等から侵入することが多いと言われています。		

3 防除：

ねずみの防除は、環境対策が基本になります。

(1) 餌の管理（餌を与えない）

ねずみの餌になる物を適切に管理し、餌を与えないようにします

(2) 整理整頓及び清掃（隠れ場所、活動場所、巣の材料を減らす）

備品等の整理整頓や清掃により、隠れ場所や活動場所を少なくするほか、巣の材料を減らすことにより、ねずみが生息しにくい環境作りを行います。

(3) 防鼠工事（ねずみの侵入防止、すでに活動している穴・隙間・通路等を塞ぐ）

建物内へのねずみの侵入を防止するとともに、すでに建物内に生息しているねずみが活動しにくい状況を作るため、使用している穴、隙間、通路を材料により塞いでまいります。

また、種類によっては、殺鼠剤（毒餌）や忌避剤等の薬剤を使用する方法、捕獲器や粘着トラップを使用する方法も有効です。毒餌や捕獲器等は、ねずみが、いつも通る場所（多くの足跡があったり、ホコリがなくなっていたり、黒光りしている場所等（ラットサイン））に置くことが重要です。

さらに、毒餌は、安心して食べられる物陰に置くことも重要です。

必要に応じて、専門業者に依頼して対策してもらうことも有効です。